

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)

【公開番号】特開 2000-125565 (P2000-125565A)
 【公開日】平成 12 年 4 月 28 日 (2000.4.28)
 【出願番号】特願 平 10-290485
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 2 M 7/12

H 0 2 M 7/48

【 F I 】

H 0 2 M 7/12 S

H 0 2 M 7/48 T

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 9 月 27 日 (2005.9.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 3】

図 4 において、コンデンサ C 1 には整流回路 2 の出力の最大値が充電されるため、交流電源 1 の実効出力電圧の約 1.4 倍の電圧がインバータ回路 7 に供給される。従って、交流電源 1 の出力が 200 乃至 230 V (以下、200 V 系統という) の場合、整流し平滑された電圧は 280 乃至 322 V となるために、インバータ回路 7 に使用される各素子の定格電圧は 600 V のものが使用されている。また、交流電源 1 の出力が 380 乃至 460 V (以下、400 V 系統という) の場合、整流し平滑された電圧は 532 乃至 644 V となるために、インバータ回路 7 に使用される各素子の定格電圧は 1000 V 又は 1200 V のものが使用されている。